

**平成26年3月期
決算説明資料**

名古屋鉄道株式会社

2014年5月9日

連結損益計算書

≪連結子会社数≫ : 126社 (増加1社) 名古屋商工会館 (連結子会社化)
 (減少5社) 岐阜バスコミュニティ八幡、大阪名鉄急配、三陸貨物 (清算終了)
 ≪持分法適用会社数≫ : 15社 (減少1社) 信州名鉄交通、中部HSST開発 (株式譲渡)
 名古屋商工会館 (連結子会社化)

() は増減率

※11月時点

(単位：百万円、%)

	25年度	24年度	増減	(対前期)	前回予想 (※)	増減率
営業収益	627,797	609,836	17,961 (2.9)	流通+7,513 その他+4,247 不動産+3,171 交通+2,134 レジャー・サービス+2,007 運送+1,681	618,000	1.6
営業費用	590,719	577,508	13,211		587,600	
営業利益	37,077	32,327	4,750 (14.7)	不動産+2,105 その他+1,181 流通+601 レジャー・サービス+558 運送△12 交通△616	30,400	22.0
経常利益	34,186	28,814	5,371 (18.6)	営業外収益+277 営業外費用△344	28,400	20.4
当期純利益	14,903	12,726	2,176 (17.1)		14,500	2.8

営業収益 : 分譲マンション引渡戸数及び輸入車販売台数の増加に加え、鉄軌道輸送人員増加や消費税増税前の駆け込み需要の影響により増収。

営業利益 : 増収に加え、減価償却費等の減少により増益。

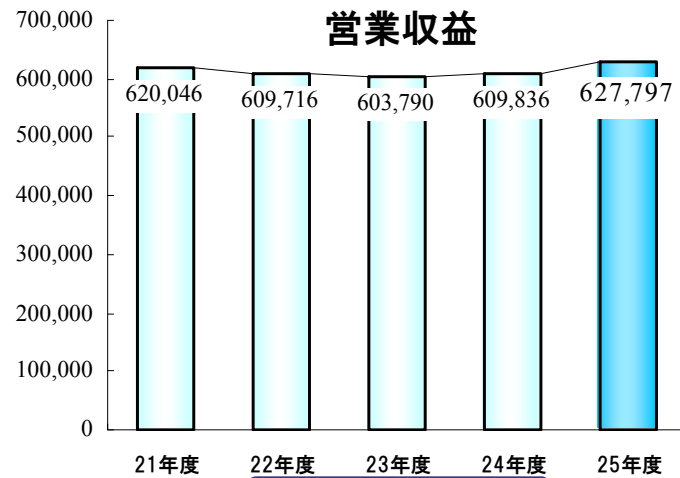
経常利益 : 持分法投資利益の増加や支払利息の減少により営業外損益が改善し増益。

当期純利益 : 減損損失の減少により特別損益も改善し増益。

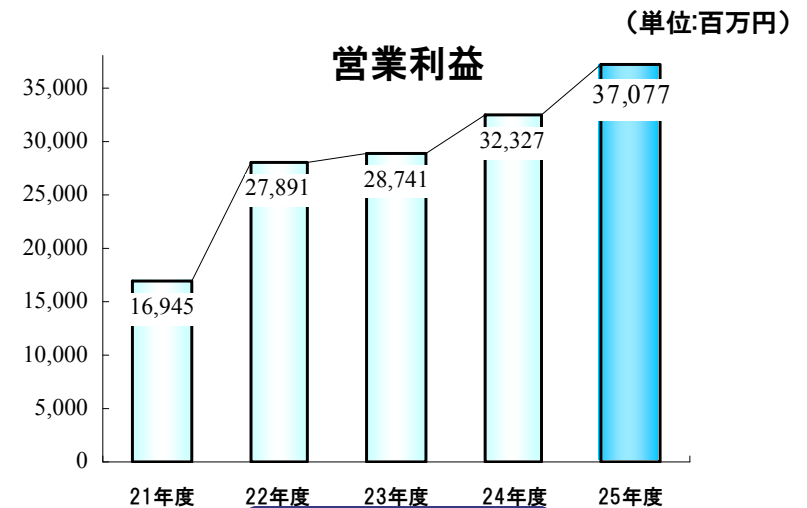


名古屋鉄道

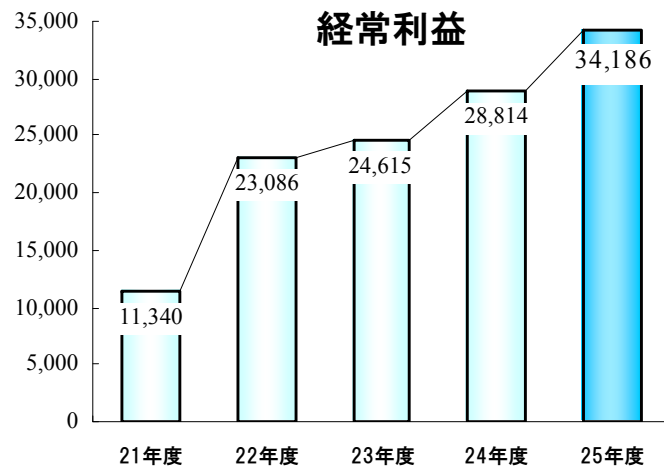
連結業績の推移



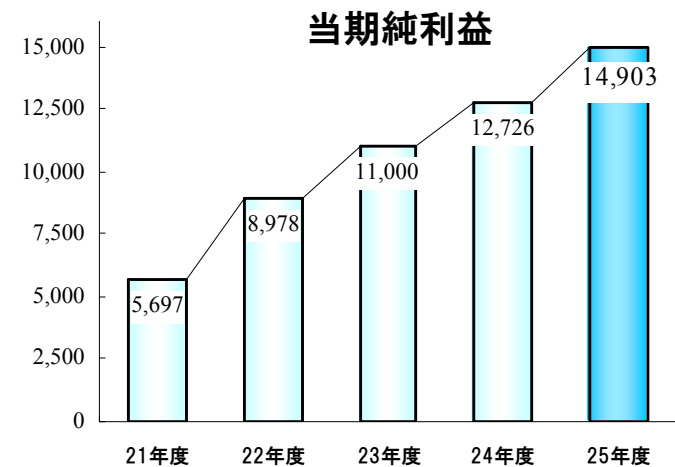
2期連続増収



4期連続増益



4期連続増益



4期連続増益



名古屋鉄道

セグメント別営業成績

(単位：百万円、%)

営業収益	25年度	24年度	増減額	増減率	(対前期)
交通事業	159,009	156,874	2,134	1.4	タクシー事業で減収となったものの、鉄軌道輸送人員の増加により、全体では増収
運送事業	135,359	133,677	1,681	1.3	貨物取扱量の増加により増収
不動産事業	96,492	93,320	3,171	3.4	前期の分譲土地一括販売の反動があったものの、分譲マンションの引渡戸数増加もあり増収
レジャー・サービス事業	55,804	53,796	2,007	3.7	リトルワールドの「トルコ イスタンブールの街」の新規オープンによる入場人員の増加もあり増収
流通事業	149,997	142,483	7,513	5.3	輸入車販売台数が増加し増収
その他の事業	76,147	71,899	4,247	5.9	航空事業で増収
調整額	△ 45,012	△ 42,216	△ 2,795	—	
合計	627,797	609,836	17,961	2.9	

営業利益	25年度	24年度	増減額	増減率	(対前期)
交通事業	13,481	14,098	△ 616	△ 4.4	鉄道高架化工事の精算に伴う固定資産除却費の増加により減益
運送事業	3,615	3,628	△ 12	△ 0.4	燃料費及び業務委託料等が増加し減益
不動産事業	10,802	8,697	2,105	24.2	分譲マンションの販売収支向上により増益
レジャー・サービス事業	1,645	1,086	558	51.4	減価償却費の減少もあり増益
流通事業	2,144	1,542	601	39.0	諸経費削減に努め増益
その他の事業	3,976	2,794	1,181	42.3	修繕費の減少もあり増益
調整額	1,412	479	932	—	
合計	37,077	32,327	4,750	14.7	



名古屋鉄道

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	25年度	24年度	増減額	(対前期)
流動資産	159,743	163,674	△ 3,930	「分譲土地建物」が減少
固定資産	894,935	939,301	△ 44,365	
有形固定資産	777,353	820,994	△ 43,640	減価償却 「建設仮勘定」の減少
無形固定資産	9,217	11,902	△ 2,685	減価償却
投資その他の資産	108,364	106,404	1,960	保有上場株式の時価上昇により「投資有価証券」が増加
資産合計	1,054,679	1,102,975	△ 48,295	
流動負債	302,031	323,689	△ 21,657	高架化工事の精算により、「その他」の前受金が減少
固定負債	501,095	543,695	△ 42,600	
負債合計	803,127	867,385	△ 64,257	有利子負債の減少
純資産合計	251,551	235,589	15,961	新株発行+1,900 当期純利益+14,903 剰余金の配当△2,637 その他包括利益累計額+3,753
負債純資産合計	1,054,679	1,102,975	△ 48,295	
連結有利子負債合計	527,836	578,557	△ 50,720	



名古屋鉄道

個別業績

◆個別損益計算書◆

() は増減率

※11月時点 (単位: 百万円、%)

	25年度	24年度	増減	(対前期)	前回予想 (※)	増減率
営業収益	103,780	99,790	3,990 (4.0)	鉄軌道事業+2,406 開発事業+1,583	102,700	1.1
営業費用	90,871	87,246	3,624	撤去費+1,275 除却費+853 分譲原価+626 電力料+374		
営業利益	12,908	12,543	365 (2.9)		11,600	11.3
経常利益	14,693	12,415	2,278 (18.4)	営業外収益+1,507 営業外費用△405	13,600	8.0
当期純利益	7,785	6,037	1,748 (29.0)	特別利益+34,062 特別損失+33,390	8,000	△ 2.7

◆名鉄 運輸成績◆

(単位: 百万円、%)

旅客収入	25年度	24年度	増減率
定期外	46,038	44,954	2.4
定期	36,252	35,074	3.4
計	82,290	80,029	2.8

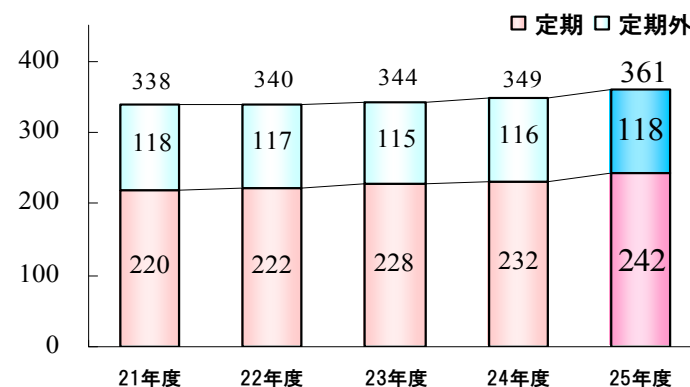
(注)定期外旅客収入には特別車両料金を含む。

(単位: 千人、%)

輸送人員	25年度	24年度	増減率
定期外	118,621	116,393	1.9
定期	242,868	232,772	4.3
計	361,489	349,165	3.5

(単位: 百万人)

輸送人員の推移



名古屋鉄道

平成27年3月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	26年度予想	25年度	増減額	(対前期)
営業収益	607,000	627,797	△ 20,797	不動産△9,192 流通△5,697 交通△2,609 その他△2,447 運送△1,759 レジャー・サービス+1,196
営業利益	31,200	37,077	△ 5,877	不動産△2,002 交通△981 その他△976 流通△744 運送△615 レジャー・サービス+455
経常利益	29,100	34,186	△ 5,086	営業外損益は改善するものの減益
当期純利益	15,600	14,903	697	整理損失及び減損損失の減少等により増益
設備投資額	39,500	37,354	2,146	
減価償却費	39,000	38,856	144	
有利子負債	498,000	527,836	△ 29,836	

平成27年3月期 個別業績予想

(単位：百万円)

	26年度予想	25年度	増減額	(対前期)
営業収益	102,000	103,780	△ 1,780	鉄軌道事業・開発事業ともに減収
営業利益	14,400	12,908	1,491	分譲原価等の営業費減少により増益
経常利益	17,100	14,693	2,406	支払利息の減少等により営業外損益が改善
当期純利益	9,700	7,785	1,914	特別損益の改善等により増益

◆1株当たり配当金◆

(単位：円)

	27年3月期 (予想)	26年3月期
配当金額	4.50	4.00

連結経営指標

	24年度	25年度	26年度 予想	26年度 中計目標
ROE（純利益/自己資本）	6.0%	6.6%	6.5%	6.5%
ROA（営業利益/総資産）	2.9%	3.4%	3.0%	3.0%
有利子負債/ EBITDA（※）倍率	8.1倍	7.0倍	7.1倍	8.0倍
DOE（配当総額/自己資本）	1.3%	1.6%	1.7%	2.0%

※EBITDA：営業利益＋減価償却費



業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承下さい。

